



く  
び  
わ  
湖  
を  
育  
む  
清  
流  
の  
輪

# 第27回 全国 棚田 千枚田 サミット 2022 in 高島市

棚  
田  
を  
つ  
な  
ぐ  
人  
の  
か  
け  
橋

2022  
10/1(土) - 10/2(日)

国土の保全や良好な景観の形成、伝統文化の継承などに大きな役割を果たしている「棚田」。昨今の担い手不足や耕作放棄などの課題解決に向けて議論する全国棚田サミットが今年、滋賀県高島市で開催されます。



開催地：**滋賀県高島市**

会場：**10月1日(土)** >> **10月2日(日)**

高島市民会館  
ガリバーホール  
藤樹の里文化芸術会館  
今津東コミュニティセンター

高島市内各地  
高島市民会館

主催：全国棚田(千枚田)連絡協議会

主管：第27回全国棚田(千枚田)サミット実行委員会



問い合わせ先

第27回全国棚田(千枚田)サミット実行委員会 事務局  
〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑565番地(高島市農村整備課内)

TEL:0740-25-8529 FAX:0740-25-8519  
E-mail:nouson@city.takashima.lg.jp



# 第27回 全国 棚田サミット 2022 in 高島市



高島市には「日本の棚田百選」と「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に選ばれた「畑(はた)の棚田」があります。四季折々の美しい景観が輝き、滋賀県内唯一「日本の棚田百選」に選ばれました。畑の集落は標高400mの山間地にすり鉢状に広がる棚田に見守られるように家々が点在しています。谷の傾斜に逆らわず、階段状につくられ、幾何学模様広がる359枚もの棚田の標高差は100mにも及び、石積みと畦畔で田んぼが綺麗に積み上げられています。

2日  
10月2日  
(日)

## 9:30 オープニング

高島市内の市民劇団を中心に、全国棚田サミットオリジナルの演出を披露します。また、「高島市の自然と私の未来」をテーマにした作文の朗読を行います。

1日目  
10月1日  
(土)

## 10:00 開会式

## 10:30 事例発表

### 中山間地域の取組と活動紹介

滋賀県 農政水産部 農村振興課

滋賀県各地で地域の財産である棚田を保全し、次世代に引き継ぐために積極的に活動されているみなさんをご紹介します。

## 11:00 基調講演

### 棚田地域の保全と継承

棚田学会 会長 山路 永司 氏

主な研究分野:農地工学・圃場整備・灌漑排水・農村計画学・土地利用・農村景観・国際協力学・農村開発  
愛媛県出身。東京大学名誉教授。



## 14:30 分科会

### 棚田を見守る“人”が芽生える ～関係人口の創出と外部との連携～

[コーディネーター]

龍谷大学社会学部准教授 坂本 清彦 氏

棚田を守るにはさまざまな「人」の力と知恵が必要です。この分科会では、農業を担う人材が減り集落住民だけでは難しくなった棚田保全のため、都市住民や企業や外部の人々と関係を築き、力と知恵を結集するための方策を参加者とともに考えます。



### 棚田に根付く“価値”を繋げる ～地域産業の振興と次世代への継承～

[コーディネーター]

龍谷大学社会学部教授 脇田 健一 氏

高度経済成長期の燃料革命により衰退した炭焼きは、交流事業のなかで地域文化として復活し継承されようとしています。そこでカギとなるのは移住者とサポートする住民の存在です。この分科会では、炭焼きの継承を通して見てきた地域活性化の可能性について考えます。



### 棚田を囲む“暮らし”を感じる ～農山村の魅力体験と移住促進～

[コーディネーター]

龍谷大学経済学部教授 西川 芳昭 氏

生活形態や経済活動の多様化により、以前と比べ居住地の自由度が増し、農山村地域での生活に魅力を感じ移り住む方がいます。この分科会では、棚田地域が持つ様々な資源を地域の魅力として発信し、移住・定住を最終目標とした人口移動を生み出す方法について考えます。



### 棚田まもりびとミーティング

[コーディネーター]

NPO法人棚田ネットワーク代表

中島 峰広 氏

早稲田大学名誉教授。  
棚田を守る人々との意見交換をします。



会場:今津東コミュニティセンター  
特別分科会

会場:ガリバーホール  
第1分科会

会場:藤樹の里文化芸術会館  
第2分科会

会場:高島市民会館  
第3分科会

## 8:30 現地見学会・観光エクスカーション

### 現地見学会

#### ①山裾に幾何学模様広がる「畑の棚田」コース

[参加費] 1,000円

[コース] 高島市民会館→畑の棚田見学  
→道の駅藤樹の里あどがわ(買い物)  
→高島市民会館



#### ②眼下にびわ湖が広がる「鶴川の棚田」コース

[参加費] 1,000円

[コース] 高島市民会館→鶴川の棚田見学  
→道の駅藤樹の里あどがわ(買い物)  
→高島市民会館



### 観光エクスカーション

#### ①針江のかばた見学コース

[参加費] 1,500円

[コース] 高島市民会館  
→針江生水の郷(かばた見学・湖魚の試食)  
→たかしま・まるごと百貨店(買い物)→高島市民会館



#### ②メタセコイア並木散策と秋の味覚狩りコース

[参加費] 1,200円

[コース] 高島市民会館→マキノピックランド(メタセコイア並木・栗拾い・ジェラート or コーヒー・買い物)  
→高島市民会館



#### ③おっさん棕川交流館訪問コース

[参加費] 1,500円

[コース] 高島市民会館→おっさん棕川交流館(薬細工・囲炉裏でかきもち焼き体験)→高島市民会館



#### ④森林公園くつきの森でクアオルト健康ウォーキングコース

[参加費] 1,000円

[コース] 高島市民会館→くつきの森(クアオルト体験)  
→道の駅くつき新本陣(買い物)→高島市民会館



現地見学会  
観光エクスカーション  
の詳細はこちら!!



## 11:30 閉会式典